

世羅町中学生海外研修



21世紀を担う中学生が、海外でのホームステイや姉妹校訪問、また、文化施設や文化遺産の見学を通して、国際感覚を身に付け、これからの国際社会をたくましく生き抜く人材となることを願い、今年度も海外研修を実施しました。

参加生徒たちは、姉妹校との交流を通じ、日本とアメリカの歴史・文化の相互理解を深め、語学力を高め、グローバルな社会性や豊かなコミュニケーション力を身に付けることができました。

【研修先】アメリカ合衆国ハワイ州オアフ島

【期間】8月16日～22日

【姉妹校】Niu Valley Middle School

(ニウ バレー ミドル スクール)

ダイヤモンドヘッド山頂にて

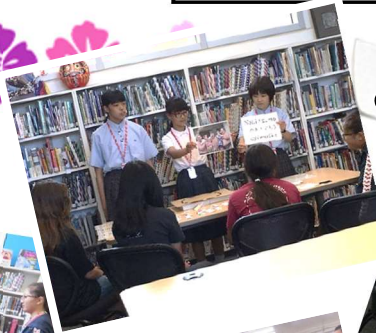


姉妹校訪問

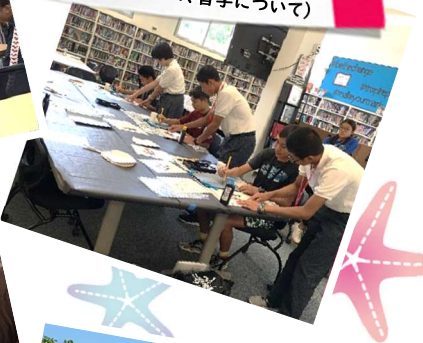
- ・文化交流
(ウクレレ・フラダンス体験)
- ・プレゼンテーション
- ・スクールランチ
- ・授業体験(体育)



姉妹校の生徒が、ウクレレとフラダンスを教えてくださいました



英語でプレゼンをしました!
(様々な相撲について、習字について)



お世話になった Niu Valley Middle School
のみなさん、ありがとうございました!

市内研修

いくつかの研修地を見学し、平和や命の大切さを改めて感じました。また、ハワイの歴史・文化・自然に触れることができました。



えひめ丸慰霊碑



ハワイ州知事室



カメハメハ大王像



モアナルアガーデン



戦艦ミズーリ



ワイキキビーチ



ダミアン神父像

その他訪問先

- ・パールハーバー ・国立太平洋記念墓地 ・日本文化センター
- ・イオラニ宮殿 ・ハワイ州庁舎 ・ハワイ州議事堂 ・アラモアナセンター等

ホームステイ

2泊3日のホームステイを体験しました。

ホームステイでは、日本ではできないたくさんの体験をしました。緊張している生徒を笑顔で迎えてくださいました！



ABCプログラム

ハワイ大学の学生による英語のみのガイドで、ハワイ大学内を散策し、市バスでアラモアナセンターへ行きました。



ホノルル広島県人会さんとの交流

今年でこの交流会は8回目になりました。姉妹校の校長先生や担当の先生、現地の研修をコーディネートしてくださっているハワイグローバル教育財団のスタッフも加わり、とても有意義な交流会となりました。移民・日系の歴史や想いを丁寧に教えてくださいました。広島とハワイの深い繋がりを知りました。



生徒感想文より(一部抜粋)



甲山中学校 2年
山岡 紗也 さん

私は、海外研修を通して、自分の意見をはっきりと伝えることが大切だと感じました。現地の方と会話をしていて、言っていることが分からなかったときに、分からないということをすぐに伝えられず、聞き返すまでに時間がかかることがありました。何か反応をしなければ、相手は自分の思いが伝わっているかどうか分かりません。だから、自分の考えをすぐに伝えることは大切だと考えました。

また、日本にいただけでは気付かないことを、この海外研修を通して感じる事ができました。日本人は、外国の人を「外国の人だ」という目で見えてしまいがちだと思います。しかし、ハワイでは、「外国人」という壁をつくらず、「同じ人間だから平等だ」という考えをもっているそうです。このような考え方で人と接することで、外国の方々とも良い関係を築くことができると考えました。私は、外国の方はもちろん、誰にとっても住みやすい環境をつくることで、自分の住む国や町に貢献していきたいです。

私は、海外研修を通して、コミュニケーションをとる上で、関わろうとする気持ちを持つことが大切だと学びました。関わろうとする気持ちを持つということは、相手を受け入れ、向き合うということにもつながると思います。この海外研修でハワイに滞在してみて感じたことは、誰もがフレンドリーだということです。私は人に話しかけると、相手が「今忙しいかな」とか「迷惑かな」と考えたりします。でも、ハワイだと逆に声をかけることは当たり前、声をかけないと失礼と考えています。これは、ハワイの方におもてなしの心で接しようという気持ち、そして、相手側の立場に立って考えようという心があるのだと感じました。フレンドリーに接することは、相手にとってうれしいことで、気持ちを明るくし、積極性を高めてくれます。このことは、私たちも意識して取り入れていく必要があると思います。そして、このような意識や行動をすることが、自分たちの住む町に貢献することにつながると、私は考えました。



甲山中学校 2年
吉本 美夢 さん



世羅中学校 2年
橋本 倭奈 さん

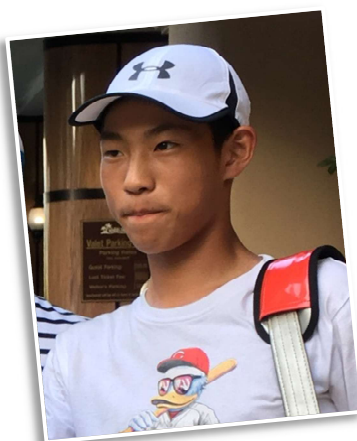
今回の海外研修を通して、多くのことを学ぶことができました。特に「コミュニケーション力の向上」では、苦手だった「聞くこと」に関して自分の大きな変化に気づきました。今までは、文全体の意味が分からないとコミュニケーションをうまくとることができなかったのですが、研修を通して、会話の中で分かる単語や文法からどういうことを話しているのか推測しながら会話の内容を理解できるようになりました。また、自分の知らない表現方法や単語をたくさん知ることができました。

私は、英語を使っていろいろな国の人たちとよりよいコミュニケーションがとれるように、もっと勉強していきたいです。不意に何かを聞かれたときに、英語ですぐに応答できるよう、これからは、即興で応答できるような実践的な練習をしていく必要があります。私は日頃、ALTの先生とよく話をするように心がけていますが、今後は日常会話のキャッチボールをスムーズにできるように意識していきます。

僕は、「英語力を向上させる」というテーマをもって研修に臨みました。はじめは、現地の方との会話の時に、聞き取ることも伝えることもできませんでした。しかし、ホームステイでホストファミリーと一緒に過ごしたり、県人会の方と交流会をしたりして、自分から会話をしていけるようになり、少しずつですが、聞き取ることも伝えることもできるようになりました。その中で、英語力を向上させる上で大切なことを3つ見つけました。1つ目は、単語でもいいから伝えることです。2つ目は、日本語を大切にすることです。3つ目は、はっきりと伝えることが大切だということです。ホームステイで、僕の苦手な魚が出てきました。その時、事前学習で学んでいたとおりに、食べられないことをはっきりと伝えたところ、すんなりと理解してもらえました。ハワイでは、はっきりと伝えることが大切だとわかりました。僕はこれから、日本で英語力を向上させるために、この3つのことを大切にしていきます。



世羅西中学校 2年
小林 蒼空 さん



世羅西中学校 2年
中川 慎太郎 さん

僕が、日本とハワイとの違いを特に感じたのは、ホームステイのときです。ゴミの分別がないこと、トイレとお風呂が一緒ということに驚きました。日本では、燃えるゴミ・燃えないゴミ・残飯は分けて捨てるのが当たり前ですが、ハワイでは、全てのゴミを同じ袋に入れて捨てていました。また、トイレとお風呂が一緒で、日本のホテルのような感じでした。その上、お風呂の浴槽がとても浅く、浴槽にお湯をためないでシャワーで洗っていました。外国人が日本の温泉を好きなのは、このような生活をしているからかと思いました。それから、買い物するときにも違いを感じたことがあります。それは、「気軽に話しかける」ということです。僕は、会計をしているときに「調子はどう?」と言われ、とても嬉しくなりました。日本では、知らない人に気軽に声をかけるのはちょっと…と思う人もいるでしょう。しかし、僕は、こんなちょっとした声掛けが、人の心と心をつないでいくのだと改めて思いました。

海外研修を終えて、私はこれから2つのことを意識していこうと思います。

1つ目は、日本や世羅町についてもっと興味関心を持つということです。ホストファミリーと過ごしているとき、私の名前について聞かれました。「さくらです」と伝えると、「さくら さくら」を歌って下さいました。さらに、その後「桜ってどういう意味?」と聞かれました。私は、英語で答えられなくて黙ってしまいました。他にも、宗教について聞かれたとき、ちゃんと答えられませんでした。せっかく日本について会話をするチャンスだったのに、言葉を知らなくてチャンスをのがしてしまうのは残念だと思いました。

2つ目は、人を見ただ目で判断しないということです。ハワイの人たちは、海外から来た私達を温かく受け入れて下さいました。私たちのことを知りたい、理解したいと思って接して下さいました。これから、外国人と触れ合う機会が多くなると思うので、私はこの思いを大事にしていきたいです。



世羅西中学校 2年
溝上 さくら さん